

○水道事業会計(第一号)

*収益的収入及び支出

支出 53万8千円追加

支出計

2億1013万8千円

平成22年度 長岡今朝
吉記念ギャラリー建築工
事

*資本的収入及び支出

支出 6000万円減額

支出計

1億8874万6千円

契約金額
1億5540万円
(内消費税額・地方消費税
税額740万円)

契約の相手
株式会社 中野建業

工事請負契約



議員発議により国へ意見書を提出

社会常任委員会で審査

子宮頸がん予防ワクチン接種の国庫補助金を求める意見書(要旨)

子宮頸がんは、日本の二十歳から三十歳代の女性では発症率が一番高いがんであり、年間一〇、〇〇〇人以上が発症し、約三、五〇〇人が命を落としていると言われており、その原因はHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染によるもので、ワクチンで予防効果が大きく期待できるがんです。

このことから子宮頸がんワクチンの予防接種については、全国的に市町村が公費の助成を始めております。
本町においても、公費を助成して予防接種を実施いたしますが、ワクチン接種費用が高額であるため、国庫補助金制度の創設を求め意見書を提出します。

国民健康保険事業の広域化及び国庫支出金拡充を求める意見書(要旨)

現在、市町村ごとに運営されている国民健康保険制度は、極めて厳しい財政状況となり、地方の小規模自治体などでは保健財政が破綻しかねない状況にあります。

この保険制度は、国民が健康で安全・安心して医療を受けるためのもので、決して崩壊させてはいけない大事な社会保障制度です。そのためには、各県単位や広域連合が運営することによる、新たな医療制度に

改め、地域間格差の是正や保険リスクの分散及び長期にわたって安定した制度の実現という観点から広域化を強く望むものであります。また、昨今の健康保険事業の運営は医療技術の高度化等により、一人当たりの医療費の高額化などで大変な困難をきたしていますので、広域化と併せて国庫支出金拡充を行っていただくよう意見書を提出いたします。

意見書の提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総
理大臣・財務大臣・厚生労働大臣